

研究課題名『医療におけるインシデント報告分析』に関する情報公開

1. 研究の対象

2015年1月1日～2020年3月31日に当院において通院もしくは入院で治療を受けた方

2. 研究目的・方法・研究期間

インシデントを分析し、改善に向けて取り組むべき課題を抽出する。

インシデント報告システムにおいて医療安全管理者が事例を分類、匿名化、集約したデータを解析し、課題を抽出する。頻度の高い事象や重大な事象に対し、介入策、対策案を検討し、その効果を測定する。

研究期間は実施承認日～2022年3月31日とする。

研究組織は名古屋大学医学部附属病院医療の質・安全管理部内に設置し下記責任者と研究分担者のみが情報を使用する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：インシデントや有害事象等の発生状況 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、データ収集後は個人の特定が不可能な状態となりますので削除できない場合があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65 052-744-2940

名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 深見達弥

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 深見達弥

研究分担者：

名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 教授 長尾能雅

名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 病院助教・梅村朋
名古屋大学大学院医学系研究科 研究員・植村政和